

ル後再び聲明書ヲ發表シテ強硬ナル態度ヲ示スコト
、レ六月十二日朝ヨリ別添、如キ印刷物ヲ一紙從業
員ニ配付シタルヲ以テ争議團側ニ於テハ本部ニ於テ
急遽協議ノ結果十二日午後三時
「會社が万一暴慢ニモシテ會員ヲ一人デモ裁首スル
が如キコトアル時ハ全従業員ハ一人我ラズ連帶辭職
スル様全支部ヲ決議セヨ
トノ指令ヲ發シ本部ニ對シテ各店ニ於テ組織宣傳隊ハ各
支部職場等ヲ歴訪シテ別紙ノ如キビラ印刷物ヲ配付
スルト共ニ本部ノ指令ヲ徹底セシムルコトニ努ムル
會社ノ強硬ナル態度ニ對シテ争議團側ニ於テ極力抗
争スルコトヲ決定シテ各支部ニ對シテ
争議次第ニ深刻化スルノ状態ニア
ルニ對シテ各支部ニ對シテ
各支部ニ對シテ
各支部ニ對シテ

別

ニユース論文

争議團清水町支部

人間は黄金に支配されるものでなくして黄金を支配して行くのが原則である。然るに「ブルジョア」階級に至ると多くの人が黄金に支配されてゐるのがある。其表面に現実となつて表現されたのが搾取政策となつて表象された物である。彼等ブルジョアは重産者に対しては血肉骨汗涙萬分の物遣で取つてもも利得せんとする現実社会相では最善の政策なり也然るに重産者階級は九パーセントに運かれてある我々が支配されてゐる事は不合理と言はなくてはならないのである。然して彼等は吾人の人格も非文明的な自由をも認められず機械労働者と彼等は断定してゐるのである。然るに我等にも彼等にも劣らざる人格も自由も母体より分離したる時より得てゐるのである。然して我々重産者の要求案は劣三者の批判の結果が認識的妥當であることは厳正批判である。

然して此の戦こそ日本否世界的抗争である。然らば吾人の努力は世界的代表の闘争であることと意識せねばならぬ故に此の争議は眞の階級的打破と不安定な日常生活権と安定の地位に把握の爲め重産者の争議であることは今更言ふ迄もない。然るに我々労働者は公共事業に從事してゐる關係上此の争議は市民に迷惑を懸けざる事が第一モットである。と同時に正々堂々たる争議に終始し又左傾團體を否認し飽達も合法的に前進したならば吾人の勝利は誰一人として否定する者は無いと断